

◆弁護士へのご意見・ご感想など

今回の事件にて切望した事は、マスコミやネット掲示板に事件が公表される事なく、不起訴後の家族生活、社会生活が今まで通り継続できる事でした。

本日、不起訴の処分告知書を送付頂き、最高の結果に感謝と安堵感でいっぱいです。

私には法に関する一切の知識もなく、警察官、弁護士だなんて遠い存在であってほしいという感賞的な思いしかありませんでした。

事件当日深夜につながらないであろうと諦めながらかけた電話が楠先生本人につながり、翌日の指示とアドバイスを頂き、弁護を快諾して頂きました。

警察からの連絡時の「弁護士を頼んでも裁判終了までは何もメリットがないよ。」という言葉を鵜呑みにして解釈していたらおそらく有罪判決し、家族生活、社会生活全てが破綻したのではないかと今にして思います。

事件を思い返すと、昼休み中に警察から携帯へ主人逮捕の連絡が入り、24時間後には、検察庁、裁判所と審議され、48時間後には釈放が確定された流れでした。

審議完了してしまう24時間という激動のポイントで楠先生に弁護頂き、翌日釈放を得た事、心から感謝いたします。

楠先生の自己利益の為ではなく、他の人の為に力をつくすという人間性を知り、自分達も

今後の人生に前向きに取り組みたいと考えております。強靱な精神と熱意で

支えて頂き、本当にありがとうございました。